

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にエピネット日本版 Version4 で報告された情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがございましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

A 病院における過去 5 年間の針刺し・切創事例の検討

[研究責任者]

江南厚生病院 感染制御部 仲田 勝樹

[研究の概要]

医療従事者において針刺し・切創は、B 型肝炎ウイルス、C 型肝炎ウイルス、ヒト免疫不全ウイルスなどによる血液媒介ウイルス感染症（職業感染）の原因となり得るため、対策が重要です。各医療施設において針刺し・切創防止対策を講じていますが、日本全体では年間約 28 万件が発生していると推計されています。針刺し・切創事例の過去 5 年間の情報を分析し、要因を検討します。

[研究の方法]

- 対象となる方
2018 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の期間で針刺し・切創を生じ、エピネット日本版 Version4 で報告をされた医療従事者の方
- 利用するエピネット日本版 Version4 の情報
所属部門、経験年数、性別、年齢、職種、発生場所、患者の確定の有無、器材の選択・使用者、器材の汚染の有無、使用目的、事例発生状況 等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、医療従事者を直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も医療従事者を特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

- 研究責任者：江南厚生病院 感染制御部 仲田 勝樹
電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3300